

**靴下屋×FUDGEのコラボソックスを発売
FUDGE ONLINE とTabio公式オンラインストアで**

Made in Japan ならではの繊細な履き心地とデザイン性を兼ね備えた靴下を企画・販売するタビオ株式会社（本社：大阪市浪速区、代表取締役社長：越智勝寛、以下タビオ）のメイン業態である『靴下屋』は、このほど女性雑誌『FUDGE』とのコラボ商品を開発、2018年3月12日（月）からFUDGE ONLINEで販売を開始します。また同3月23日（金）からはTabio公式オンラインストアでも販売します。



今回、靴下屋が『FUDGE』とコラボして開発したのは、パリの地図を細部にまでこだわって表現したプリントソックス（右写真：右上）と、FUDGE女子が大好きな、メガネ、靴、バッグをモチーフ刺繍した刺繍ソックス（右写真：左下）の2タイプ。サイズはいずれも22～24センチ。

プリントソックスは、プリントモチーフをあしらった特製ポーチ付きで、1足3,000円（税抜）。刺繍ソックスは、刺繍モチーフをあしらった特製ポーチ付きの3足セットで、3,300円（税抜）での販売となります。

上記のコラボ商品は、2018年3月12日（月）午前10時からFUDGE ONLINEで販売を開始するほか、同3月23日（金）午前10時から、Tabio公式オンラインストアでも取り扱いします。

FUDGE ONLINE <http://shop.fudge.jp/>、Tabio公式オンラインストア <http://www.tabio.com/jp/>

■ タビオ株式会社(東証第二部証券コード:2668)

タビオ株式会社は1968年の創業以来、50年間にわたって靴下と向き合ってきた靴下の専門企業です。Made in Japan ならではの繊細な履き心地と、デザイン性を兼ね備えた靴下を企画し、「靴下屋」「Tabio」「Tabio MEN」など、直営・FCの靴下専門店にて販売しています。直営・FCの国内店舗数は、現在271店舗（2018年2月末現在）で、パリ、ロンドンなどでも「Tabio」名の店舗を展開し、海外でも高い評価を得ています。追求しているのは「はいていることを忘れてしまう、“第2の皮膚”のような靴下」。商品は、長年の経験と技術を積んだ日本の職人たちが、一つ一つ丁寧に編み立てています。

事業内容：靴下の企画・卸・小売、直営店靴下屋・タビオ・タビオオム・ショセットの展開、フランチャイズチェーン、靴下屋の展開（ホームページ <http://www.tabio.com/jp/>）

<本件に関するお問い合わせ先>**■タビオ株式会社**

(大阪)広報課 平野 満義 TEL 06-6632-1200(代)/ FAX 06-6632-1401 hirano@tabio.com

(東京)プレス課 小林 理沙 TEL 03-6419-7676(代)/ FAX 03-6419-7661 kobayashi@tabio.com